

最上フットケア研究会

日時 2023年**11**月**28**日（火）
19:00～20:30

会場 最上広域交流センター ゆめりあ 会議室
住所：山形県新庄市多門町1-2（新庄駅併設）

製品紹介 18:50～19:00
爪白癬治療剤 クレナフィン爪外用液10%

座長

永井 俊一先生

医療法人 永井医院 理事長

演題1

19:00～19:30

『診察の極意：
糖尿病×フットケア編』

小内 裕先生

医療法人 小内医院 院長

演題2

19:30～20:30 フットケア ハンズオン教室

『フットケアの実際
～爪切りをしてみよう～』

大場マッキー広美先生

一般社団法人 フットヘルパー協会 会長

（CDEY 研修単位をご希望の方）

※糖尿病療養指導士(CDE-Y)を1.5単位取得できます。

※CDEY参加証は後日、山形県糖尿病療養指導士会事務局よりメールにて送付されます。

主催：科研製薬株式会社

会場図



【お問い合わせ先】

科研製薬株式会社 仙台営業所 外池 優佑

TEL:070-3890-5983 E-mail :tonoike_yusuke@kaken.co.jp

詳細は電子添文をご参照ください。電子添文の改訂に十分ご注意ください。

爪白癬治療剤 エフィナコナゾール外用液

クレナフィン®爪外用液10%

処方箋医薬品(注意—医師等の処方箋により使用すること)

GLENAFIN Topical Solution 10% 薬価基準収載

日本標準商品分類番号 87629

承認番号	22600AMX00739000
薬価基準収載	2014年9月
販売開始	2014年9月
国際誕生	2013年10月

販売名：クレナフィン爪外用液 10%

貯法：室温保存

有効期間：3年

7. 用法及び用量に関連する注意

本剤を長期間使用しても改善が認められない場合は使用中止を考慮するなど、漫然と長期にわたって使用しないこと(48週を超えて使用した場合の有効性・安全性は確立していない)。

9. 特定の背景を有する患者に関する注意

9.5 妊婦

妊婦又は妊娠している可能性のある女性には、治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ投与すること。

9.6 授乳婦

治療上の有益性及び母乳栄養の有益性を考慮し、授乳の継続又は中止を検討すること。動物実験(ラット皮下投与)で乳汁中へ移行することが報告されている。

9.7 小児等

小児等を対象とした国内臨床試験は実施していない。

11. 副作用

次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止するなど適切な処置を行うこと。

11.2 その他の副作用

	1%以上	0.10~1%未満
適用部位(投与部位)	皮膚炎、水疱	紅斑、腫脹、疼痛、そう痒、皮膚剥脱、異常感覚、爪甲板脱落、変色、湿疹
その他		鼻咽頭炎、頭痛

14. 適用上の注意

14.1 薬剤交付時の注意

- 患者に対し、次の点に注意するよう指導すること。
- 本剤は抗真菌薬のため、新しい爪が伸びてこない限り、一旦変色した爪所見を回復させるものではない。このため、治療には相応の期間(爪が生えかわるまでの期間)が必要になること。
- 爪白癬の原因菌は爪甲及びその下の皮膚に存在するため、この部位に薬剤が行きわたるよう皮膚との境界部も含め爪全体に十分に塗布し、周囲の皮膚に付着した薬剤は拭き取ること。
- 適用部位周辺に傷口がある場合には注意して使用すること。
- 爪白癬の罹患爪以外には使用しないこと。
- 治療中の爪には化粧品等を使用しないこと。
- 眼科用として角膜、結膜には使用しないこと。誤って眼に入った場合には、直ちによく水洗すること。
- 保存及び使用の際には火気を避けること。[20.3参照]

20. 取扱い上の注意

- 20.1 開封後はしっかりとキャップをしめ保存すること。
- 20.2 開封後12週間経過した場合は、残液を使用しないこと。
- 20.3 本剤は可燃性である。(第一石油類 危険等級II 水溶性 火気厳禁) [14.1参照]

22. 包装

- 3.56g (4mL) [5, 10本]
- 7.12g (8mL) [5本]

24. 文献請求先及び問い合わせ先

科研製薬株式会社 医薬品情報サービス室
〒113-8650 東京都文京区本駒込二丁目28番8号

2. 禁忌(次の患者には投与しないこと)

本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者

3. 組成・性状

3.1 組成

有効成分	1g中エフィナコナゾール100mg
添加剤	デカメチルシクロペンタシロキサン、アジピン酸ジイソプロピル、乳酸アルキル (C12-C15)、ジブチルヒドロキシルエン、無水クエン酸、エデト酸ナトリウム水和物、エタノール

3.2 製剤の性状

剤形	外用液剤
外観	無色～微黄色澄明の液

4. 効能又は効果

- 〈適応菌種〉
皮膚糸状菌(トリコフィトン属)
- 〈適応症〉
爪白癬

5. 効能又は効果に関連する注意

- 5.1 直接鏡検又は培養等に基づき爪白癬であると確定診断された患者に使用すること。
- 5.2 重症患者における本剤の有効性及び安全性は確認されていない。[17.1.1、17.1.2参照]

6. 用法及び用量

1日1回罹患爪全体に塗布する。